

トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム(第11期)

【拠点形成支援事業】

「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業(第1期)

2026年度派遣留学生募集について

(教職員対象)

2026年2月

「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業地域協議会
事務局(教育庁教育振興部高校教育課)



文部科学省



トビタテ!
留学JAPAN

Challenge
Connect
Co-create



JASSO



福岡県
教育委員会

「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業 概要について

- 1 制度の概要
- 2 制度の特徴
- 3 募集コース
- 4 要件

第1期2026年度派遣留学生の 応募と選考について

- 1 審査・選考と応募方法
- 2 留学計画の注意点
- 3 留学計画の作り方

参考情報

- 1 留学大図鑑等
- 2 お問い合わせ先

「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業 概要

1

制度の概要

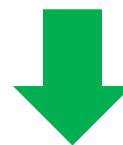
トビタテ！留学JAPANとは

政府だけでなく、官民協働のもと社会総がかりで取り組む「留学促進キャンペーン」

意欲と能力のある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一步を踏み出す機運を醸成することを目的として、2013年10月より開始した取り組み。

日本代表プログラム

留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」の
機運醸成フラッグシッププロジェクト



大学生・高校生 **9,471人** を採用

課題

- 初等中等教育における学びの変革にあわせた、留学を通じた学びの刷新(=探究型の学びの取り込み)
- 大学生に比して後れをとる高校生の留学機運
- 特に、地方の高校生の留学機運醸成

意識格差 情報格差 経済格差

① 高校生の留学希望者がまだまだ少ない

⇒ 高校で海外留学へ一歩踏み出せば、大学進学後に再び留学する可能性が高くなる

② 地方の高校生には身近に海外経験者がいない

⇒ 留学の価値を体感する機会がない、ロールモデルの数が圧倒的に少ない

③ 子どもたちの挑戦を周囲の大人が応援しきれていない

⇒ 周囲にいる大人自身も高校段階から海外留学に挑戦する価値に気づく必要がある



解決の 方向性

- 高校生等の派遣人数の拡大(量的拡大)
- 新高等学校学習指導要領における学びの変革にあわせた、留学を通じた学びの刷新(質的転換)
- 新たなグローバルリーダー像を提示して、「社会(地域)にイノベーションを起こすグローバル探究リーダー」を輩出
- 地域応援枠、STEAM領域の支援拡大
- 拠点形成支援事業(高校生等対象の拠点形成支援型)による支援
- 早期段階からの多様な留学の支援と選択肢の拡大

トビタテ！留学JAPAN

産学官協働のもと社会総掛かりで取り組む「留学促進キャンペーン」

留学プラットフォーム

- 産業界、自治体、学校等による既存の留学支援の取り組みを可視化
- 留学奨学金制度や留学プログラム、留学啓発機会に全国のより多くの主体（特に自治体、高校、大学）が積極的に取り組む状態を目指す

新・日本代表プログラム

5年間で5,000名の生徒・学生に経済面を中心に留学支援を行い、留学機会を創出する事を通じて、日本の留学機運を再度盛り上げる

高校生 4,000名
大学生 1,000名

- 日本の未来を創るグローバルリーダー像と留学を通じた人材育成のアップデートを図る
- 高校生等対象：「社会(地域)にイノベーションを起こすグローバル探究リーダー」の輩出
- 留学モデル拠点地域を全国に構築

価値イノベーション 人材ネットワーク

- トビタテコミュニティの更なる活性化
- 国内外の多様なステークホルダーとの協働の促進
- 価値イノベーション人材の輩出

ビジョン

日本の若者が世界に挑み、“本音と本気”で国内外の人々と協働し、創造と変革を起こす社会

コンセプト

Challenge, Connect, Co-create

※3つの事業を、独立行政法人 日本学生支援機構(以下「機構」という。)において実施します。

「福岡から世界へ」の全体像

令和5年度～「福岡から世界へ」

[短期留学研修プログラム]

[研修等費用は主催者負担]

シリコンバレーコース 15名

- ・サンフランシスコ

海外就業体験コース 各20名

- ・ハワイ
- ・ニューサウスウェールズ
- ・シンガポール

R7年度実績

トビタテ！留学JAPAN
新・日本代表プログラム

【拠点形成支援事業】

「福岡から世界へ」

探究型グローバル人材育成事業

令和8年度～「福岡から世界へ」

[探究活動を伴う自由な留学計画]

[民間寄附による返済不要の奨学金]

探究コース 20名

- ・ふくおか未来探究コース
- ・STEAM探究コース
- ・スポーツ・芸術コース
- ・マイ好奇心探究コース
- ・社会課題探究コース **NEW**

[短期留学研修プログラム]

[研修等費用は主催者負担]

シリコンバレーコース 15名

- ・サンフランシスコ

海外就業体験コース 各20名

- ・ハワイ
- ・ニューサウスウェールズ
- ・シンガポール

1

日本の未来を創る将来のグローバル探究リーダーとして、留学を通じて以下に掲げるような素養を身に付ける意欲を有する人材

- 世界の人々との交流を通じて得た学びから、多様な価値観を柔軟に取り入れようとする意欲
- 独自の視点や考えを有し、社会のために貢献しようとする志
- 好奇心を原動力にして、自由な発想で新たな価値を創造する力
- 探究心を持ち続け、視野を広げ情報収集しようとする姿勢
- 失敗を恐れず、未知の領域に試行錯誤しながら挑戦し続ける強い気持ち
- 自らリーダーシップを発揮し、周囲を巻き込む力
- 多様な人々と真摯に向き合い、対話して協働する姿勢

2

「新・日本代表プログラム」の派遣留学生としてふさわしい規律ある行動をとる自覚と自律性を有する人材

3

本制度で実施する事前・事後研修、活動報告、報告会、派遣留学生ネットワーク等における諸活動に主体的に参加する人材

4

留学先において日本や福岡県の良さを発信する「アンバサダー活動」を行い、留学中や帰国後に日本において留学の意義や成果を積極的に発信し留学機運醸成に寄与する「エヴァンジェリスト活動」に主体的に参画する人材

5

- ①福岡県の地域課題解決のための探究活動に積極的に取り組もうとする意欲がある者
- ②将来、福岡県の地域活性化や地域課題解決に貢献しようという意欲がある者



※官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN～で採用された留学生の留学後の活動状況については以下のリンクを参照してください。

トビタテ！留学JAPANの派遣留学生の留学後の活動状況
(<https://mext.box.com/s/agg9v0jbtt282gfi4levq6qmiijunrc5>)





派遣留学生

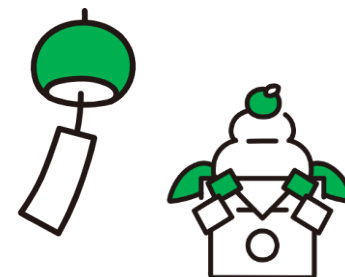
Global Leader

留学を通じて最大限に成長し、将来の「グローバルリーダー」を目指す



Ambassador

留学中は「日本のアンバサダー(大使)」として日本の良さを発信



Evangelist

留学生増加のため「留学のエヴァンジェリスト(伝道師)」として活動



留学中

留学先で日本や日本の地域の良さを伝える「**日本発信プロジェクト**」を実施



子ども達に書道教室



日本らしさを全面に出した名刺



流しそうめん



けん玉大会



浴衣の着付け



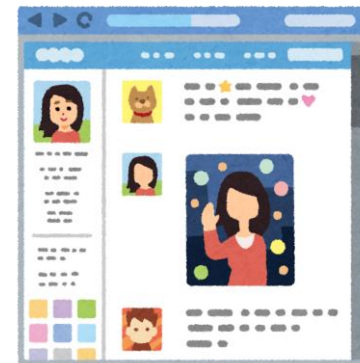
「九九のうた」ラオス語版を作成し、
現地の小学校教員500名に伝授



もちつき大会

留学中・帰国後

留学の魅力や留学で得た経験を伝えることで、**後輩**など次の代にバトンをつなぐ



「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業 概要

2

制度の特徴

1 民間寄附による返済不要の奨学金・留学準備金

2 成績・語学力不問

3 留学計画を自分で自由に設計できる ・ 多様な探究活動を支援

4 充実した事前・事後研修(機構主催)、事前・事後オリエンテーション

5 トビタテ生コミュニティへの参加

1

民間寄附による返済不要の奨学金・留学準備金

家計基準内

家計基準外

奨学金支給額

留学先国・地域により
120,000円
or
160,000円

一律 **60,000円**

留学準備金

留学先国・地域により **150,000円** or **250,000円**
(アジア地域) (その他の地域)

※円安や物価高騰に鑑み、上記の支給金額に60,000円又は100,000円を増額

- ★奨学金に含まれるもの : 留学計画の実行にかかる現地活動費及び授業料相当額
- ★留学準備金に含まれるもの : 事前・事後オリエンテーション参加費、往復渡航費、査証取得や予防接種等、留学準備にかかる費用の一部

2

成績・語学力不問

3

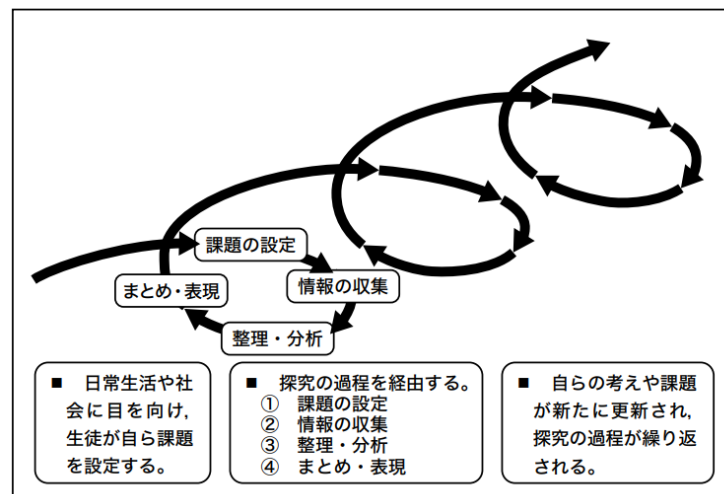
留学計画を自分で自由に設計できる
座学だけでない、多様な探究活動を支援(探究活動のみの留学も対象)

探究活動

自らの興味、関心に基づいて「問い」または課題を設定し、
解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と
意見交換・協働したりしながら進めていく活動。

自ら「問い」や課題を設定し、試行錯誤しながら自ら答えを導き出すという「探究心」を大事にしながら行う学修活動。

探究における生徒の学習の姿



出典: 文部科学省「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説. 総合的な探究の時間編」

特徴③ 探究活動

探究活動とその他の学修活動の割合は、自由に立案することができます。

探究活動のみの留学計画も支援の対象です。

※語学学習のみの留学は支援対象外



例1

語学学校や現地校への通学の前後に
探究活動を行う留学計画

その他の学修活動

探究活動

探究活動

その他の学修活動

例2

語学学校や現地校への通学と並行して
探究活動を行う留学計画

その他の学修活動

(授業がないタイミングで)
探究活動

例3

語学学校や現地校への通学はせず、探究活動のみ
を行う留学計画

探究活動



- 探究活動の時間数の指定はありません。
- 例①と例②のように座学と探究活動を組み合わせる場合も、例③のように探究活動のみを行う場合も、**活動を行う受入先機関が必要**です。

4

充実した事前・事後研修(機構実施)、事前・事後オリエンテーション

留学前
(事前研修)
(事前オリエンテーション)

- 日本代表としての意識の醸成
- 留学計画のブラッシュアップ
- 講師による講話や助言



留学後
(事後研修)
(事後オリエンテーション)

- 留学経験の言語化とシェア
- 将来の目標設定
- 探究活動の成果検証等



事前・事後研修(機構実施)、事前・事後オリエンテーションは参加が必須です。

5

トビタテ生コミュニティへの参加

同窓会組織「とまりぎ」・・・オンラインでのプラットフォーム構築に加え、同窓会で直接対話する機会等有
 Jumping福岡・・・海外留学に興味を持っている方と福岡県から海外留学した先輩をつなぐプラットフォーム

第5回「とまりぎ祭」同窓会 2019年8月31日 350人参加 @文科省



高校生コース第5期生ウェルカムパーティー 2019年6月8日 130人参加 @芝浦工業大学



「Jumping福岡」HP

Fukuoka留学プラットフォームは、海外留学に興味を持っている方と福岡県から海外の大学へ留学した先輩（留学サポーター）をつなぐプラットフォームです。

Topics お知らせ

- 2024.08.26 先輩留学生との交流会を開催しました！
- 2025.08.21 New Diary! 「春学期の活動」
- 2025.08.08 New Diary! 「留学生活半年間を振り返って」

奨学金等の支給に加え、企業等も参画する選考や事前・事後研修、派遣留学生ネットワークの構築を図り、**福岡県が直面する課題を解決し、持続可能な地域づくりに貢献できるグローバル人材を育成する枠組みを創出**

選考

- 成績、語学力不問
- 意欲と情熱のある生徒等を選考

壮行会 事前研修 事前オリエンテーション

- 日本代表としての意識の醸成
- 留学計画のブラッシュアップ
- 目的意識、仮説を持つことにつながるトレーニング 他

留学

- 奨学金等による経済的支援

事後研修 事後オリエンテーション

- 留学を通じて学んだことの言語化
- 体験のシェアと相互の学び合い
- 将来の目標設定

コミュニティ活動 成果報告等

- 将来に渡って学び合う仲間とのつながり
- 地域での留学機運醸成

価値イノベーション人材 ネットワークへの接続

- 留学終了者を対象とした企業×高校生の対話による価値創造の機会を創出

トビタテコミュニティへの参加

「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業 概要

3

募集コース

募集コース

支援予定人数

ふくおか未来探究コース

12人

STEAM探究コース
スポーツ・芸術探究コース
マイ好奇心探究コース
社会課題探究コース

8人

※新高校1年生と新高校2・3年生は同じ日程で応募となります。

福岡県の抱える課題の解決に向けた問いを設定し、課題解決や福岡県の持続的な発展、「世界に選ばれる福岡県」の実現に繋げることを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。

テーマ

- (1)人と動物と環境のつながりを学ぼうワンヘルス
- (2)福岡を世界に発信するー観光・県産品・インバウンド
- (3)地域から未来のビジネスを生み出すーDX・GXと起業



FUKUOKA ONE HEALTH

探究活動の例

問い

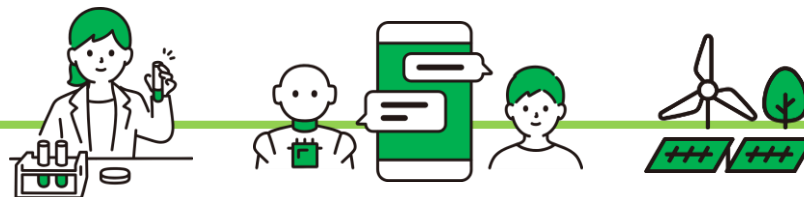
「ワンヘルスの理念に基づき、畜産と環境と健康を両立させる社会とは？」

活動内容

- ・人と動物との共生が進むオランダにおいて、ペット飼育に関する施策の調査や「循環型農業」における畜産や農業の体験、視察を行う。
- ・教育現場で動物との共生や環境保全などについてどのように教えられているかを体験、観察する。
- ・共生社会の在り方について、地域住民へのインタビューを行う。

※テーマ(2)(3)は募集要項をご覧ください。

STEAM(科学・技術・工学・芸術・数学)領域における問いを設定した探究活動を含む留学計画や、問いに対してAIやIoT、理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用しながら行う探究活動が含まれ、将来の進路選択に繋がる留学計画。



探究活動の例

問い

「次世代都市、スマートシティ実現のために必要な発想・技術は何か？」

活動内容

- ・企業インターンを行い、スマートシティ先進国の取組みや技術を学ぶ。
- ・最先端のスマートシティ施策が住民の生活にどのように還元されているのか、インタビュー調査を行う。

問い

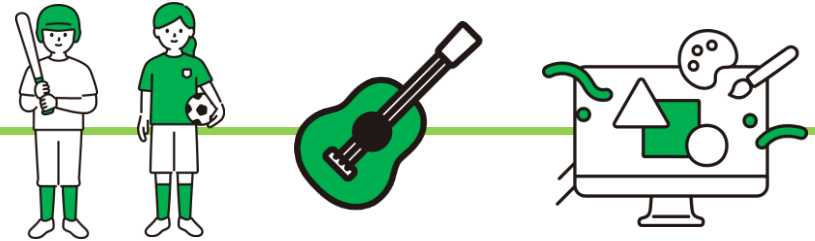
「AI審判はどのスポーツにも有効か？」

活動内容

- ・同じ競技でも国によって判断基準に差があるか調査し、統一基準を探る。
- ・AI 審判の開発のためにはどのような分野の知識が必要か、また課題は何か、現役のエンジニアと意見交換を行い、理解を深める。

実技経験や実績の有無にかかわらず、**スポーツ・芸術分野**における問いを設定し、当該分野の更なる発展に寄与することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。

※実技・実績の有無は問わない。



探究活動の例

問い

「偏見・差別撤廃の達成に対して、アートはどのような力を持っているのか？」

活動内容

- ・美術大学のサマーキャンプに参加し、様々な表現手法を学ぶ。
- ・社会的マイノリティーのコミュニティに参加し、アートに関するイベントを通じて人々の意識がどのように変化するのか調査する。

問い

「日本のスポーツ医療の発展に必要なものは何か？」

活動内容

- ・現地のユースクラブに所属しながら、トレーニング方法や怪我の予防方法を調査する。
- ・最新のスポーツ医療を提供する病院でボランティアを行い、スタッフヘインタビュー調査を行う。

「知りたい」、「明らかにしたい」という自らの興味・関心に基づいた問いを設定し、「未知を既知」にすることや「疑問を解明」することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。



探究活動の例

問い

「ギリシャ神話のように伝承され続けるストーリーをつくる秘訣は何か？」

活動内容

- ・ギリシャではどのように古典文学が教育に取り入れられているのか現地校を視察する。
- ・ギリシャ神話に関連する書籍がどのように子供たちに親しまれているのかを図書館などを訪問調査する。

問い

「なぜ、スタンドアップコメディは政治や宗教、人種等のセンシティブな題材までも笑いに変えることができるのか？」

活動内容

- ・どのように題材を選び、何をポイントに笑いに変えているのか本場アメリカのコメディアンから学ぶ。
- ・台本の有無や話し方のコツなど実際に利用されているコミュニケーション手法を学ぶ。

世界・日本・地域が抱える社会課題を自分ごととして考えた問いを設定し、課題解決や活性化、SDGs、社会貢献に寄与することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。



探究活動の例

問い

「認知症患者の『その人らしさ』を尊重するために地域社会ができる取組みは何か？」

活動内容

- ・最先端の認知症ケアを導入している施設のスタッフや地域住民を対象として、認知症に対する意識調査を行う。
- ・自治体が行っている認知症の予防・ケアの取組みを調査する。

問い

「女性の貧困の連鎖を断つ就労支援を行う人材に必要なスキルは何か？」

活動内容

- ・女性の就労支援を行っているNGO団体でボランティアを行い、どのような支援が行われているか体験する。
- ・農業・被服等の産業別に、支援を行うスタッフにインタビュー調査を行う。

未知を既知にする・疑問を解明する

課題を解決する

ふくおか未来探究コース

福岡県の抱える課題の解決に向けた問を設定し、課題解決や福岡県の持続的な発展、「世界に選ばれる福岡県」の実現に繋げることを目的に行う探究活動が含まれた留学計画

STEAM探究コース

STEAM領域に関する内容の留学計画や、AIやIoT、理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用する探究活動を含む留学計画

スポーツ・芸術探究コース

スポーツ・芸術分野に関する探究活動を含む留学計画

※STEAM領域に関する内容や、AIやIoT・理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用する場合を除く。

マイ好奇心探究コース

「知りたい」「明らかにしたい」という自らの興味・関心に基づき、未知を既知にする、又は疑問を解明する探究活動を含む留学計画

社会課題探究コース

社会課題を自分ごととして考え、課題解決や活性化、SDGs、社会貢献に寄与する探究活動を含む留学計画

「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業 概要

4

要件

トビタテ公式HP FAQ

<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/news/detail.html?id=400>





1

日本国籍を有する者又は応募時まで日本への永住が許可されている者

2

本協議会及び機構による事前・事後研修、事前・事後オリエンテーション、壮行会・報告会に参加する意思を表明した者、また、本協議会及び機構による派遣留学生ネットワーク(留学機運醸成のための活動、支援企業等に対する留学計画や活動報告・成果等の情報の提供を含む。)に参加する意思を表明した者

3

在籍高校等において、卒業を目的とした課程に在籍する者

4

在籍高校等が派遣を許可し、受入先機関が受入れを許可する者

5

機構が実施する国内の奨学金「第二種奨学金(予約採用)」に掲げる家計基準の判定に必要な証明書を提出できる者

※本事業では、家計基準の判定を必須としています。

※家計基準は、生計維持者(原則として父母2名。ただし、生計維持者が1名になる事例に該当する場合は父、母又は父母に代わって生計を維持している主たる人のいずれか1名。)の収入・所得金額に基づいて判定してください。(次頁「①生計維持者について」参照)

※市町村民税を納税している自治体で発行される2024年1月~12月の所得及びそれに基づき決定する2025年度(令和7年度(令和6年分))課税証明書(自治体によっては「所得証明書」)の記載内容に基づき、家計基準を満たすか超えるかを在籍高校等が確認してください。





6 留学に必要な査証を確実に取得し得る者

7 留学終了後、在籍高校等に戻り学業を継続する者又は卒業を目指す者

8 2026年4月1日時点の年齢が30歳以下である者

9 留学中に行うインターンシップ等の報酬や他団体等から留学のための給付型奨学金を受ける場合は、その総額が、本制度による奨学金の総額(留学準備金は含まない)を超えない者

※他の奨学金支給団体側が本制度の奨学金等との併給を認めない場合があるので、当該団体に確認してください。

※文部科学省が実施する「初等中等教育段階からの国際交流促進事業(国費高校生留学促進事業)」の留学支援金との併給不可。

10 過去に本事業、「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN新・日本代表プログラム～」(【高校生等対象】及び【拠点形成支援事業】)又は「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～」(以下「旧制度」という。)の派遣留学生として採用されていない者

※過去に採用された後、本人の責によらず留学開始前に辞退した者は、要件を満たすものとみなす。

※旧制度の派遣留学生：第1期～第7期の派遣留学生、地域人材コース高校生等枠の第9期～第11期の派遣留学生



必ず募集要項で詳細を確認してください。





1

留学先国・地域における留学開始日が2026年7月10日(金)から2026年12月31日(木)までの間である計画



※「留学開始日」とは、受入先機関で活動を開始する日です。日本出発日、現地到着日及び滞在開始日ではありません。

※留学開始日が2026年7月10日(金)より前の計画は支援対象外

2

留学先国・地域における留学期間が14日以上31日以内の計画



※留学終了後、10日以内に帰国する必要があります。

3

受入先機関からの受入許可を留学開始前までに得ることができる計画

※受入先機関とは、諸外国等に所在する法人や団体等で、派遣留学生在が実際に学修や探究活動を行う機関です。個人による受入れは認められません。受入先機関がなく、受入れの証明や活動を修了したことの証明ができない計画は支援の対象外です。

※受入先機関が複数ある場合、各受入先機関での活動開始前に受入許可を得る必要があります。

4

在籍高校等が、教育上有益な学修活動と認める計画

※語学学習のみを行う計画は、支援の対象外です。ただし、語学学習が留学全体の準備過程又は補助的位置づけとして計画の一部に含まれている場合は、支援の対象となります。



5 留学の目的に沿った探究活動が含まれている計画

6 アンバサダー活動、エヴァンジェリスト活動が含まれている計画

7 受入先機関の所在地が、外務省「海外安全ホームページ」の危険情報及び感染症危険情報の「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域ではない計画

※応募時点で受入先機関の所在地が「レベル2」以上であっても、選考に差し支えありません。ただし、留学開始時点又は留学中に「レベル2」以上となった場合は、原則、奨学金の支給対象外となります。



必ず募集要項で詳細を確認してください。



1

留学中の派遣留学生の学修活動状況を適切に管理する体制を有すること

2

留学中の派遣留学生に対する適切な危機管理体制を有すること

※文部科学省が定める「高等学校等における海外留学に関する危機管理ガイドライン」に記載のある事項について対応できる体制を整備すること

※留学中及び留学の前後において、本制度の運営等に影響を与える可能性がある事態が生じた場合に、機構、派遣留学生本人及びその保護者との連絡、状況の把握及び収拾に努める体制を整備すること

3

派遣留学生の支援に係る事務手続きを行う体制を有すること

※本制度の事務手続きを遅滞なく適切に行う体制を整備すること



在籍高校等の役割について

本事業は、応募～採用後の全手続きについて、在籍高校等を通して行います。応募者がいる高校等は、上記の体制を整備すると共に、募集要項をはじめ、本地域協議会が作成する各手引きに記載の事項について理解した上で手続きを行う必要があります。

また、派遣留学生が在籍高校等を卒業した後も、本制度による支援が完了するまで上記の体制を有する必要があります。

目次

「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業 概要について

- 1 制度の概要
- 2 制度の特徴
- 3 募集コース
- 4 要件

第1期2026年度派遣留学生の 応募と選考について

- 1 審査・選考と応募方法
- 2 留学計画の注意点
- 3 留学計画の作り方

参考情報

- 1 留学大図鑑等
- 2 お問い合わせ先

第1期2026年度の応募と選考について

1

審査・選考と応募方法

トビタテ公式HP FAQ

<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/news/detail.html?id=400>



選考の流れ

対象

新高校2年生・新高校3年生
新高校1年生

書面審査(一次審査)通過者を対象に、面接審査(二次審査)を実施



面接審査は「個人面接」です。詳細は、書面審査通過者に通知します。

ふくおか未来探究コースへチーム応募した場合は、チームごとに面接を行います。

日程

対象

新高校1年生・新高校2年生・新高校3年生

校内の提出期限を設けることを推奨します。

応募者から在籍高校等への応募申請提出期間	在籍高校等が指定する期間						
在籍高校等から機構への応募申請開始時期	2026年4月1日(水)						
在籍高校等から機構への応募申請期限	2026年4月20日(月) 12時必着						
書面審査結果の通知	2026年4月27日(月)予定						
面接審査	2026年5月7日(木)・8日(金)予定						
採否結果通知	2026年5月18日(月)予定						
採用者の手続き	採用決定後に詳細を通知します。						
壮行会(参加任意)	<table border="0"> <tr> <td><東京></td> <td><大阪></td> </tr> <tr> <td>6月13日(土)午前</td> <td>6月20日(土)午前</td> </tr> <tr> <td>6月14日(日)午前</td> <td></td> </tr> </table>	<東京>	<大阪>	6月13日(土)午前	6月20日(土)午前	6月14日(日)午前	
<東京>	<大阪>						
6月13日(土)午前	6月20日(土)午前						
6月14日(日)午前							
事前研修(参加必須)	<table border="0"> <tr> <td><東京></td> <td><大阪></td> </tr> <tr> <td>6月13日(土)午後</td> <td>6月20日(土)午後</td> </tr> <tr> <td>6月14日(日)午後</td> <td>6月21日(日)午後</td> </tr> </table>	<東京>	<大阪>	6月13日(土)午後	6月20日(土)午後	6月14日(日)午後	6月21日(日)午後
<東京>	<大阪>						
6月13日(土)午後	6月20日(土)午後						
6月14日(日)午後	6月21日(日)午後						
壮行会(参加必須)	2026年6月27日(土)午前 予定						
事前オリエンテーション(参加必須)	2026年6月27日(土)午後 予定						
留学開始日	2026年7月10日(金)～2026年12月31日(木)まで						
事後研修(参加必須)	2026年秋以降順次						
事前オリエンテーション(参加必須)	2027年度1月23日(土)予定						
報告会(参加必須)	2027年度3月6日(土)予定						

在籍高校等へ提出するもの【応募者】

提出対象者

原則 応募者の生計維持者2名(父母)

※父母がいる場合は、原則として父母2名が生計維持者となります。



例外 応募者の生計維持者1名

※生計維持者が1名(父母のいずれかや、父母に代わって生計を維持している主たる人)となる場合については、機構のホームページに掲載している事例及び「生計維持者に係るQ&A(予約採用)」を参照してください。



参考:「[生計維持者について](#)」(日本学生支援機構ホームページ)



提出書類

市区町村民税を納税している自治体が発行する、
令和7年度(令和6年分)課税証明書

※自治体によって「所得証明書」等、名称が異なります。

※生計維持者の両名又はいずれかが海外に居住しているため提出できない場合は、令和6年1月～12月の給与明細のコピー等、代替の書類を提出してください。

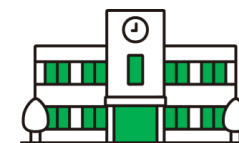


提出先

応募者の**在籍高校等**

※在籍高校等が、応募申請時に応募者の家計基準を入力する必要があります。

事前に判定ができるよう、必ず応募申請期限より前に在籍高校等に提出してください。

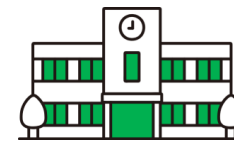


家計基準の判定方法【在籍高校等】

判定者

応募者の**在籍高校等**

※応募者やその保護者が判定することは認められません。



使用するもの

- 「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」
- 応募者の生計維持者の課税証明書

※「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」(海外居住者用判定ツールを含む)は、令和8年1月30日付け文書にて各学校へお送りしております。

※**第8期・第9期・第10期応募時のツールではなく、必ず「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」を使って判定してください。**

※「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」は、本制度への応募を目的とした使用に限ります。使用は在籍高校等内限りとし、目的外の使用、応募者やその保護者及び第三者への再配布、学校HPへの掲載等は認められません。

判定方法

- ①「家計基準判定ツール(高校第11期応募用)」の「入力例」を参照しながら、「入力シート」に課税証明書の記載内容を入力する。
- ②判定結果を確認し、オンラインシステムに入力する。

判定結果

「**第二種奨学金の家計基準に適格**」

「**家計基準不適格**」



家計基準内
家計基準外

※応募申請後、判定結果を変更することはできません。

計画(書面審査)

- 留学の目的や学びたいことが明確であるか、応募理由が明確であるか
- 留学の目的を達成させるために適切な「留学先」「期間」「探究活動内容」であるか
- 今回の留学で得た成果を自分の将来にどのように活かすか、社会にどのような形で還元しようと考えているか

人物(書面審査・面接審査)

- 求める人材像で示したような人材であるか

参考

<第10期面接審査>

- 留学計画書に基づくプレゼンテーション(10分)
- 質疑応答(10分)

情熱

好奇心

独自性

全体を通して、ストーリーとして**自分自身の言葉**で伝えることができるか

第1期2026年度の応募と選考について

2

留学計画の注意点

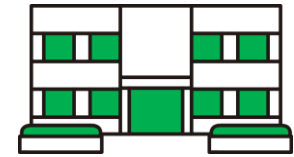
トビタテ公式HP FAQ

<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/news/detail.html?id=400>



受入先機関とは

諸外国等に所在する法人や団体等で、
派遣留学生在が実際に学修や探究活動を行う機関で、
派遣留学生の受入れの証明や、活動修了の証明が可能な機関



以下は受入先機関として認められません。



- 日本に所在する法人・団体等
※日本に所在する法人・団体等の海外事務所は認められます。
- 滞在先(ホームステイ先、寮、ホテル等)
- 留学あっせん業者(留学エージェント、旅行代理店、現地ツアー会社等)
※留学あっせん業者が受入先機関として認められるのは、留学計画の活動内容が留学あっせん業者の業務・活動に関するものである場合のみです。
- 個人(親戚・知り合い、教師等)
※ただし、個人が経営する事業に関する活動を行う場合は、その法人・団体等が受入先機関として認められます。

活動修了の証明

奨学金の支給申請には、**受入先機関で活動を修了したことの証明**が必要です。

修了証明書根拠資料(第10期の例)

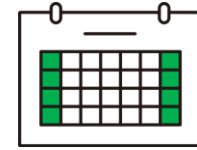
- ・原則、受入先機関が発行した書類であること。
- ・次の項目を網羅していること。

- 発行日
- 派遣留学生氏名
- 留学期間
- 受入先機関名

※発行元・活動を修了したことがわかること



留学期間(=活動期間)とは



受入先機関での実際の活動の開始日から終了日までの期間



以下の期間は、受入先機関での活動を行わない場合は留学期間に含まれません。

- 渡航にかかる期間
- 帰国にかかる期間
- 他の国・地域への移動期間



受入先機関が証明する受入れの期間と一致する必要があります。

受入先機関が発行する修了証明書等の書面で派遣留学生の受入れを証明できない日程は留学期間に含まれません。

留学開始日



受入先機関で活動を開始する日。活動開始日。



日本出発日、現地到着日、滞在開始日

留学終了日



受入先機関で活動を終了する日。活動終了日。



現地出発日、日本到着日、滞在終了日

留学期間(=活動期間)とは

活動を行わない日(日本出国日、現地入国日、現地出国日、日本入国日、2カ国目への移動にかかる日数など)を除いて14日以上31日以内であることを確認してください。



- 8月31日(月)から11日(金)までの12日間は語学学校に通い、12日(土)と13日(日)の2日間はボランティア団体の活動に参加する。



- 8月1日に入国しホームステイを開始する。翌日8月2日から14日まで13日間活動を行う。
→留学期間は8月2日～14日の13日間のため、支援対象外。



- 8月30日(日)に入国し、翌日の8月31日(月)から11日(金)までの12日間は語学学校に通う。
12日(土)13日(日)は公園でのインタビューや博物館の見学を行うが、受入先機関はない。14日(月)に出国する。
→留学期間は8月31日～11日の12日間のため、支援対象外。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6 日本出国日
7 現地到着日	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
						27 現地出国日
21	22	23	24	25	26	
28 日本到着日	29	30	31			

- 語学学校の受入期間 8日～19日(12日間)
- NPO団体でのインターン受入期間 18日～27日(10日間)
- 博物館での調査受入期間 22日～23日(2日間)

留学期間(活動期間)
8日～27日(20日間)
 ※それぞれの受入先機関の活動日数の合計24日間
 ではありません。

日	月	水	木	金	土	
日本出国日	1	2	3	4	5	6
現地到着日	語学学校の受入期間					
7	8	9	10	11	12	13
語学学校の受入期間						
14	15	16	17	18	19	20
語学学校の受入期間						
21	22	23	24	25	26	27
語学学校の受入期間						
28	29	30	31	1	2	3
NPO団体でのインターン受入期間			留学(活動)終了日		現地出国日	日本到着日

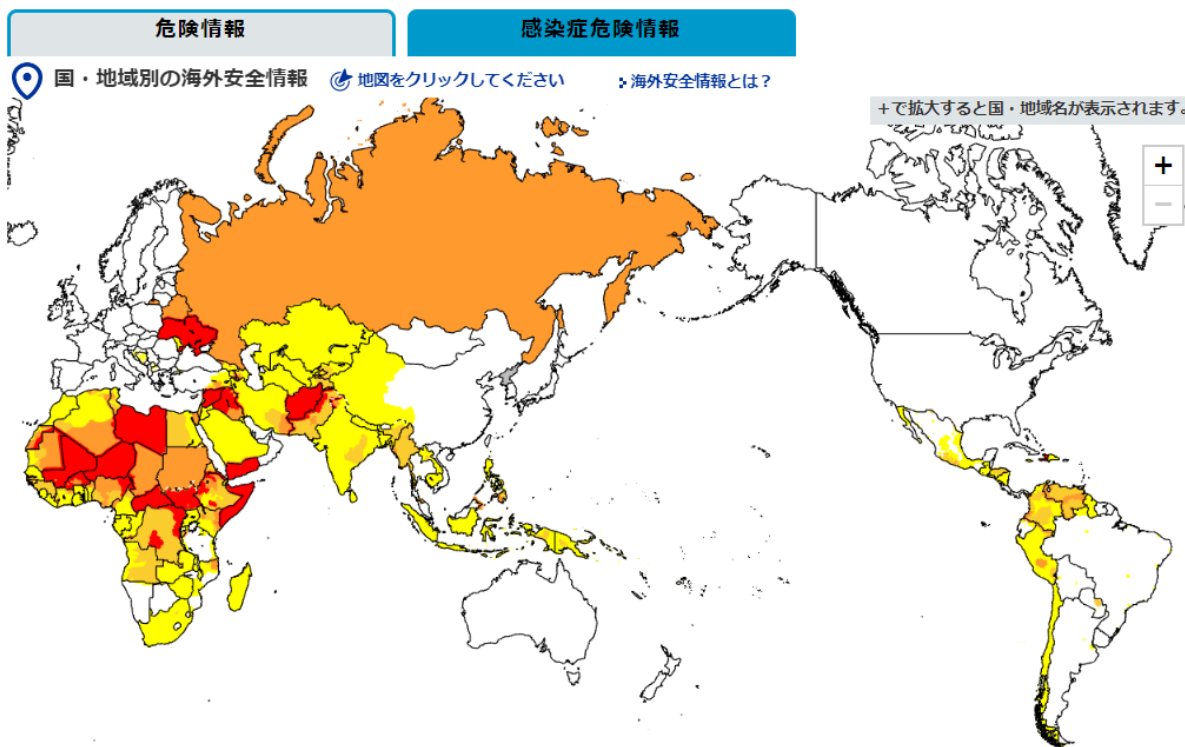
- 語学学校の受入期間 → 1日～26日(26日間)
- NPO団体でのインターン受入期間 → 30日～1日(3日間)

留学期間(活動期間)
1日～翌月1日(29日間)
 ※27日～29日の3日間は活動を行っていないため、32日間ではなく、29日間になります。

外務省 海外安全ホームページ

留学開始時点または留学中に受入先機関の所在地(都市レベル)が「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する場合、奨学金を支給することはできません。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>



国・地域名からの検索

国・地域名を入力してください

検索

危険レベル

- レベル1 十分注意してください。
- レベル2 不要不急の渡航は止めてください。
- レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)
- レベル4 退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)

危険情報一覧

必ず登録を!

最新の海外安全情報をメールでお届けします。
緊急時の連絡、安否確認、支援などが受けられます。

3ヶ月未満の渡航

たびレジ

3ヶ月以上の渡航

オンライン在留届
ORR Overseas Residential Registration.net

第1期2026年度の応募と選考について

3

留学計画の作り方

過去・現在

STEP1

なぜ留学したいのかを明確にする

なぜその国・地域に？何を探究したい？何を体験したい？
なぜそのことに興味を持つようになった？

将来

STEP2

ゴールを設定する

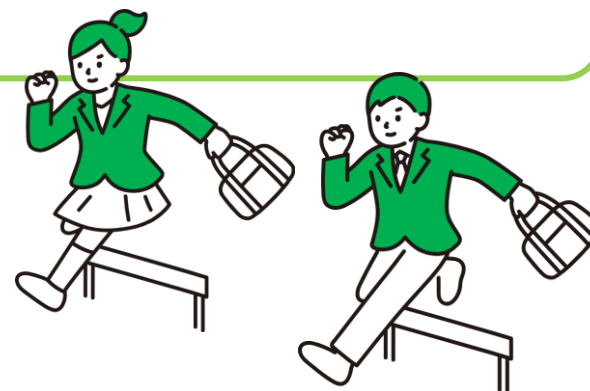
大きなゴール(将来の夢、日本社会への貢献・還元)
小さなゴール(留学で実現したいこと、帰国後になりたい姿・状態など)

留学

STEP3

そのために何をすべきなのかを決める

留学先での探究活動、体験したいこと
アンバサダー活動、エヴァンジェリスト活動



留学計画

【テーマ】

【目的】

【いつ】

【どこ】

【何を(探究活動)】

将来

将来の夢、なっていたい姿、日本社会への貢献・還元

過去

人生で最も印象に残っている出来事、特に頑張ったことや熱中して取り組んできたこと

現在

自分の軸や強み、関心があること、現在取り組んでいること

自分にあった留学プログラムを活用しよう

1

学校の留学プログラムを活用する

2

留学あっせん業者が提供する留学プログラムを活用する

※留学あっせん業者:留学手続き代行・留学先あっせん・滞在中のサポートなどを行う業者・団体
(例)留学エージェント、旅行代理店

3

自ら受入先機関を探し、留学プログラムを手配する



1 2 の場合…

在籍高校等が教育上有益な学修と認めるプログラムであれば活用することが可能です。
ただし、本制度は生徒等が自ら立案・計画した留学計画を支援するものです。
既存のプログラムの内容をそのまま留学計画とするのではなく、生徒等が自ら立案・計画する活動を加え、独自性のある留学計画を作成してください。



- 留学あっせん業者が提供する留学プログラムを利用する場合であっても、**本制度の留学計画の要件を必ず満たす必要**があります。
- 本協議会及び機構では、留学あっせん業者と応募者を仲介することはしていません。
- 本協議会及び機構が留学あっせん業者や当該団体が持つ留学プログラムを公認・認定することはありません。

※留学あっせん業者がHP等で「トビタテ！に利用できるプログラム」と銘打っている場合がありますが、本制度の留学計画の要件を満たしていない可能性もありますので、注意してください。

- 留学あっせん業者と応募者との間でトラブルが発生した場合でも、機構は責を負いません。
<トラブルの例>
 - 業者の手配ミスにより、受入先機関での活動ができないことが渡航後に発覚した。
 - 「トビタテ！に利用できる」と記載されていた14日間のプログラムに申し込んだが、渡航と帰国にかかる日を除いた活動期間が12日間のため、「留学計画の要件」を満たさないことが発覚した。

参考：海外留学情報サイト（日本学生支援機構）

「留学あっせん業者の利用について」

https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/basic/agency/



※留学あっせん業者の利用を検討している場合は、上記サイトを参考にしてください。

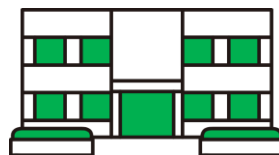


留学計画に、受入先機関として「留学あっせん業者」を記載しないでください。

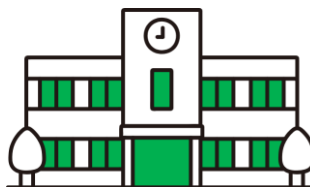
※留学計画の活動内容が留学あっせん業者の業務・活動に関するものである場合を除く。



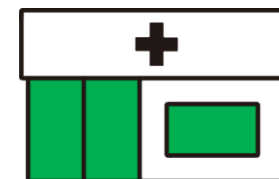
現地のツアー会社A




B団体



C小学校



D病院




現地のツアー会社Aが催行する教育支援ボランティアプログラムに参加し、B団体・C小学校・D病院を訪れる。



B団体・C小学校・D病院が受入先機関

例外



現地のツアー会社Aで観光業に関するインターンを行い、その活動の一環として、B団体・C小学校・D病院を訪れる。



現地のツアー会社Aが受入先機関

採用後の留学計画の変更

採用後、留学計画(留学期間、受入先機関、国・地域等)に変更が生じた場合は、留学計画の**変更申請**の手続きを行う必要があります。

計画変更の内容によっては選考委員による**再審査**を行います。

注意事項

- 再審査の結果、変更が承認されない場合や、奨学金の支給を終了する場合があります。
- 再審査には回数の制限(原則1回)があります。
- 応募の段階から熟慮のうえ留学計画を作成し、申請してください。
- 変更申請手続きの詳細については、採否結果通知後に公開する「事務手続きの手引」を確認してください。
- **採用決定後、留学計画の変更による奨学金等の支給額の増額は行いません。**

※採用後、応募時の留学計画から「奨学金金額」および「留学準備金金額」を機構が算出し、**支給する留学準備金・奨学金の上限額**を通知します。

(参考)採用後の事務手続き

事務手続きの手引

留学準備金・奨学金は、自動的には支給されません。

採用後は、**第1期の「事務手続きの手引」**(採否結果通知後公開予定)に添って、留学準備金・奨学金を受給するために必要な手続きを行っていただきます。

手続きは在籍高校等を通じて行いますが、採用者の皆さんが主体的に手続きをしてください。



<参考> [第10期「事務手続き説明会」資料](#)

第10期派遣留学生在が留学する前に、事務手続きについてポイントを絞って説明した資料です。



目次

「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業 概要について

- 1 制度の概要
- 2 制度の特徴
- 3 募集コース
- 4 要件

第1期2026年度派遣留学生の 応募と選考について

- 1 審査・選考と応募方法
- 2 留学計画の注意点
- 3 留学計画の作り方

参考情報

- 1 留学大図鑑等
- 2 お問い合わせ先

留学大図鑑

トビタテに採用された先輩の留学体験談や、後輩へのアドバイスなどを掲載しています。
留学計画の作成にぜひ活用してください。



<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/zukan/>



The screenshot shows the website's navigation menu with categories like 'High School Students', 'University Students', 'Overseas Study', etc. Below the menu is a large yellow banner with the text '新種のリュウガク。ふ、え、て、ま、す。' (New kind of study abroad. It's growing, it's growing.) and '留学大図鑑' (Study Abroad Encyclopedia). A search bar is visible with the text '国名や目的などで検索' (Search by country or purpose).



This section shows search filters for '先輩の留学計画を探す' (Find先輩's study abroad plans). It includes a world map with regions like 'ヨーロッパ' (Europe), '北米' (North America), '中近東' (Middle East), 'アジア' (Asia), 'アフリカ' (Africa), 'オセアニア' (Oceania), and '中南米' (South America). Below the map are buttons for 'テーマ・分野から探す' (Search by theme/field) with options for '高校生' (High School) and '大学生' (University) and their respective study types. To the right, there's a section for 'お悩み解決法を探す' (Find solutions to your problems) with categories like '語学力' (Language ability), '費用' (Cost), '単位・留年' (Credits/Retention), '周囲の説得' (Persuasion from others), '留学先探し' (Finding a study abroad destination), and '住まい探し' (Finding accommodation).





YouTube



留学に「興味がある!」「してみたい!」「楽しそう!」と思う方へ
留学経験のある先輩達に“留学”に関するインタビューに答えて
いただいたり、留学に関する情報を発信しています!

『うちの子、トビタテの奨学金で留学しました』 2分半版



『中高生が語る、留学のリアル』 なんで留学しないの? 1分半版



トビタテ公式SNSのご案内



Instagram



X



Facebook

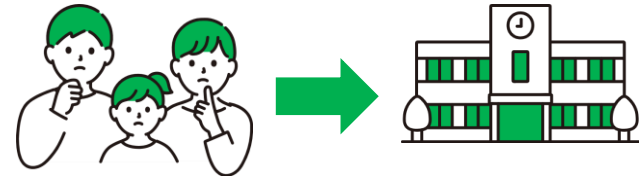


note



応募者及び保護者のお問い合わせ先

在籍高校等の担当者



※**応募者及び保護者の方は、在籍高校等の担当者を通じてお問い合わせください。**

下記の問い合わせ先は在籍高校等の担当者専用です。

※応募にあたり、在籍高校等ごとのルールがあることがあります。

事務局は、応募者及び保護者の方からのお問い合わせには、原則回答いたしません。

在籍高校等のお問い合わせ先

「福岡から世界へ」探究型グローバル人材育成事業地域協議会

事務局（福岡県教育庁教育振興部高校教育課）担当者



※事務局は、応募者及び保護者の方、管理職以外の教職員からのお問い合わせには、原則回答いたしません。

※問合せに対応できる人員に限りがございますので、御理解、御協力の程お願いします。